

バレーボールの部 競技細則

1 会場

笠松運動公園 体育館 4面

2 競技方法

- (1) 試合は、トーナメント方式25点3セットマッチラリーポイント制とし、2セット先取方式で行う。
3セット目は15点制とし、デュースなしとする。
但し、準決勝、決勝、3位決定戦は3セット目を15点とし、デュースの場合は17点先取とする。
他競技方法は2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に準ずる。
- (2) 試合球は、「モルテン公認球5号」とする。
- (3) ネットの高さは、215cmとする。
- (4) 登録選手の名簿は、主将会議で最終受付とする。登録された選手の中より、試合ごとに選手14名をエントリーする事ができる。但し、13名以上エントリーする場合は、リベロプレーヤーを必ず2名エントリーしなければならない。
- (5) リベロプレーヤーは異なるユニフォームを着用しなければならない。異なるユニフォームを準備できない場合は、リベロジャケットを準備の上着用する。
- (6) 作戦タイムは、1セット2回までとし、1回30秒とする。
- (7) メンバーチェンジは、1セット6回までとする。
- (8) 試合時間は80分間を予定(試合間の時間を含める)
- (9) 公式練習は、各チーム3分ずつとする。
- (10) 各セットにおいて、リードするチームが13点目に達したとき、30秒間の給水タイムを自動的に適用する。3セット目は15点制のため、リードするチームが8点目に達しコートチェンジ後に適用とする。

3 審判員

バレーボール連盟より派遣(主審3・副審3・記録3)

線審、得点係については、第1試合はみなと、水戸の両チームより9名ずつ、以降は敗戦チームより6名)

記録用紙は、「日本バレーボール協会6人制バレーボール公式記録用紙(3セットマッチ)」を使用する。

4 その他

- (1) 試合中は、審判に対する抗議はできない。協議に対する質問は、必ずゲームキャプテンを通じて行うものとする。
- (2) トスは試合前に各コートで行う。(キャプテンは速やかに集合すること)
- (3) 監督、コーチ、マネージャーは所定の名札着用する。各ベンチに用意します。
- (4) バレーボールの本部は、笠松運動公園 体育館メインアリーナ内に設置する。
- (5) 第1試合の構成メンバー表及び登録者の変更は、8:30までに本部へ提出する。
- (6) 第1試合は、9:00に公式練習を開始する。
- (7) モップは、ベンチサイドに用意します。各自で使用すること。
- (8) 昼食時間は、各チームで随時調整すること。